

令和8年度 県立広島大学公開講座

水・土・生き物の つながりを探る 環境科学講座

～はげら池と雑木林の謎に迫る：
気候変動時代に読み解く自然の仕組み～

高校生対象
受講料
無料

講座内容

県立広島大学庄原キャンパス内にある「はげら池」とその周辺の雑木林をフィールドとし、ワークショップ形式で開講する2講座8テーマから2テーマを選んで体験しながら、水・土・生き物のつながりを環境科学の視点で学びます。それぞれの講座では、微生物や昆虫、植物の観察、水質分析や毒性評価などの実験を通じて自然の仕組みを科学的に体験します。さらに、気候変動が地域の水環境や生態系に及ぼす影響についても考察し、身近な環境から環境問題を捉える視点を養います。

8月22日(土) 13:00～
16:00



会場 県立広島大学 庄原キャンパス
(庄原市七塚町5562)

対象 高校生
その保護者や高校教員

定員 25名
先着順にて締め切ります。

お申込み

下記のURLまたはQRコードより申込フォーム
にアクセスし、お申込みください。

<https://forms.office.com/r/TUyXFz5Crv>

【申込締切】令和8年8月14日(金)

お問合せ

〒727-0023 庄原市七塚町5562番地
県立広島大学庄原地域連携センター

0824-74-1000
(平日9:00～17:00)

県立広島大学
Prefectural University of Hiroshima

2つのテーマから、合計8つのプログラムを開講します。
受りたいプログラムを2つ選んでご参加ください。
1つのみでの受講も大歓迎です。お気軽にご参加ください！
※1プログラム約90分程度



はげら池の周辺の雑木林の謎に迫る！

01 ヒバゴンの好物？バナナ

簡単な実験でバナナの香りを合成し、ヒバゴンをおびき寄せよう

講師 環境有機化学
小関 良卓 准教授

02 雑木林の微生物の謎

はげら池そばの雑木林に潜む微生物を観察してみよう ～顕微鏡観察～

講師 応用微生物学
有馬 寿英 助教

03 昆虫の謎に迫る

周辺に生息する昆虫の外部形態の観察と目（もく）の分類

講師 昆虫生態学
五味 正志 教授

04 植物を使って

周辺に生育する植物から材料を取り出してみよう／生物を化学の視点でみる

講師 循環炭素資源利用化学
青柳 充 准教授

05 雑木林の探検

温度を測定して雑木林の生態系サービスを体感し、大地の香り（ゲオスミン）を体験する

講師 森林科学
田端 爽一 助教



はげら池の水質に迫る！

06 ため池はなぜ濁るのか？

はげら池など農業用のため池の水質を調べてみよう

講師 水圏環境化学
内藤 佳奈子 准教授

08 はげら池の水は安全か？

はげら池の水を発光細菌毒性試験で評価してみよう

講師 環境物質動態学
尾崎 則篤 教授

07 はげら池の水と水道水の違い

はげら池と水道水の水質を比較し、水道水製造時のCO₂排出量をLCAの観点から考える

講師 環境システム学
小林 謙介 教授



お問合せ

